

みおつくしクラブ大阪 (大阪市老人クラブ連合会)

全国3大運動

健康・友愛・奉仕をめざして

市内全会員に配布



大老連だより

755

令和6年
7月号

大阪市老人クラブ徽章

発行所
一般社団法人
大阪市老人クラブ連合会

〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター3階
電話 事務局 06(4304)8555
編集室 06(4304)8556
FAX 06(4304)8557

編集協力 株式会社 博報社 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4-6-69 電話 06(6797)0212

大阪市老人クラブ連合会の定時総会が、令和6年5月30日(木)午後1時30分から西区民センターで開催され、理事・監事の選任、令和5年度の事業報告書および収支決算書、公益目的支出計画実施報告書の審議が行われました。

昨年に引き続き、感染症の防止対策を講じての開催となりましたが、代議員定数50名中、39名が出席、また、書面表決者も9名あり、総会は有効に成立することができました。

決算の内容や今後の課題等について熱心な審議が行われましたが、全ての議題が承認されました。

退任される鳥取監事(福島区老連)の後任に野川監事(大正区老連)が選任され、清水理事(福島区老連)が新たに選任されました。

令和5年度の事業報告書及び収支決算書の概要は、次のとおりです。

大老連 定時総会を開催

5月30日(木) 午後1時30分～ 西区民センターにて



事業報告書・収支決算書などを承認

令和5年度 事業報告(概要)

「高齢者の世紀」と称されることもある21世紀において、私たち老人クラブの役割がとて重要なものになっていきます。

このような中で、大老連では「老人クラブの元気は地域の元気」の信念のもとに、「健康・友愛・奉仕」に関するさまざまな活動を展開してきました。

一方で、新型コロナウイルス感染症の広がりは、高齢者の健康、生活、活動への制限や、社会的な孤立、孤独といった事態を顕在化させました。そういった状況下、老人クラブには、多彩なクラブ活動を通じて、誰もが生きがいのある「共生社会」の実現に向けた役割が期待されています。

は、感染症対策と健康保持増進の両立を図りながら、積極的に事業を展開してきました。

- ・健康づくりとして、「グラウンド・ゴルフ大会」を開催、「健康づくり推進リーダー養成講座」を実施。

- ・ねたきり高齢者の友愛訪問や友愛募金運動の推進などの友愛活動、全国一斉「社会奉仕の日」などの奉仕活動を実施。

- ・大阪市と共催で大阪市高齢者福祉大会を4年ぶりに開催。
- ・老人クラブ指導者・女性部指導者合同研修会、4年ぶりの女性部リーダーを対象とした研修、会員増強やクラブ活動活性化に向けた



大老連ホームページをご覧ください!

大老連のホームページに事業報告を掲載しています。

大老連 検索

<https://www.daioren.org/>

- ・リーダー養成講座など幅広い人材育成、リーダー養成を実施。
- ・全老連、近畿老人クラブ連絡協議会が実施する研修会や会議に参加。
- ・さまざまな手口の特許詐欺や消費者詐欺に対し、大阪府警察、大阪市消費者センター等と連携し被害防止に取り組む。
- ・会員の減少、指導者の不足、財源不足などの課題については、「大老連運営改革検討委員会」を中心に、事業費の見直しを行い、管理経費の削減を図るとともに、一層の会員増強運動に取り組み、自主財源の確保に努める。